

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2017年10月23日から2027年10月18日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に米国の取引所に上場している中小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 米国中小型戦略株式マザーファンド 米国の取引所に上場している中小型株式等
当ファンドの運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に以下のような運用を行います。 ■主として米国の中小型株式等に投資します。 ■運用の指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 米国中小型戦略株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
配分方針	■年1回（原則として毎年10月18日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンズは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

ロックフェラー 米国中小型 イノベーターズ・ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

第 **3** 期
決算日 2020年10月19日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に米国の取引所に上場している中小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

ロックフェラー米国中小型イノベーターズ・ファンド

■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 率 投 証 比	資 信 託 入 率	純 資 産 額
		税 分 配	込 金	期 騰 落 中 率			
(設 定 日) 2017年10月23日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 60	
1 期 (2018年10月18日)	11,081	0	10.8	90.2	7.6	12,511	
2 期 (2019年10月18日)	11,040	0	△ 0.4	91.2	6.5	6,042	
3 期 (2020年10月19日)	12,368	0	12.0	86.9	9.5	3,624	

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率 投 証 比	資 信 託 入 率
		騰 落	率		
(期 首) 2019年10月18日	円 11,040	% —	% 91.2	% 6.5	
10月末	11,080	0.4	88.9	6.0	
11月末	11,952	8.3	95.6	2.6	
12月末	11,888	7.7	94.6	3.6	
2020年 1 月末	11,923	8.0	93.8	4.5	
2 月末	11,231	1.7	93.3	2.9	
3 月末	9,178	△16.9	89.2	5.3	
4 月末	10,217	△ 7.5	81.7	11.5	
5 月末	10,735	△ 2.8	85.9	11.1	
6 月末	10,774	△ 2.4	88.2	8.9	
7 月末	11,307	2.4	85.9	11.2	
8 月末	11,657	5.6	89.1	8.6	
9 月末	11,545	4.6	87.2	9.4	
(期 末) 2020年10月19日	12,368	12.0	86.9	9.5	

※騰落率は期首比です。

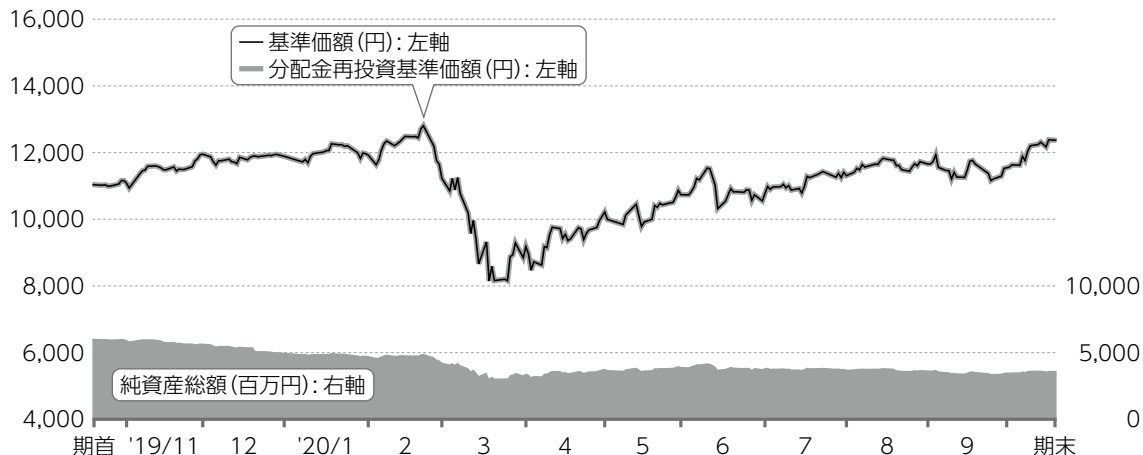
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	11,040円
期末	12,368円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	+12.0% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

基準価額の主な変動要因(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の取引所に上場している中小型株式等に投資しました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

なお、マザーファンドの運用指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託しています。

上昇要因

- 期初から2020年2月中旬にかけて、米中貿易摩擦の緩和を受け、米国株式市場が上昇したこと
- 2020年3月下旬以降、積極的な金融・財政支援策が導入され、景気を下支えするとの期待から株式市場が上昇したこと
- 保有する一部の資本財、エネルギー関連銘柄が上昇したこと

下落要因

- 2020年2月下旬から3月中旬にかけて、新型コロナウイルス感染拡大を受けた景気減速懸念から株式市場が下落したこと
- 期を通してみれば米ドルが円に対して下落したこと

組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	騰落率	期末組入比率
米国中小型戦略株式マザーファンド	外国株式	+14.3%	99.3%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

当期の米国中小型株式市場は上昇しました。また、為替市場は米ドル安・円高で推移しました。

株式市場

期初から2020年2月中旬にかけて、米中貿易摩擦の緩和や好調な経済指標を受け、米国株式市場は上昇しました。しかし、2月下旬から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け経済活動の停滞が懸念されたことから、株式市場は急落しました。また、産油国による減産交渉が決裂し、原油価格が下落したことも市場の下押し要因となりました。

3月下旬以降は米国議会での景気対策法案の可決や、F R B(米連邦準備制度理事会)の資金供給拡大方針の提示などが好感され、市場は堅調に推移しました。そして5月中旬以降はワクチンや治療薬の開発に進展がみられたこと、複数の経済指標で良好な数字が示され経済活動の回復期待が高まったことなどから市場はさらに続伸し、期末まで堅調に推移しました。ただし、9月には、それまでの上昇に対する調整が入り、やや下落する局面もありました。

当期の市場の動きをラッセル2500指数(配当込み、米ドルベース)で見ると、期首に比べて9.1%上昇しました。

為替市場

米ドル・円相場は、荒い値動きをみせましたが、期初比では米ドル安・円高となりました。

期初から2020年2月にかけては1ドル=108円~110円前後のレンジ内での小幅な値動きとなりました。しかし2月中旬以降、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によりリスク回避の動きが広がると、急激に円高が進展しました。

しかし、3月中旬以降はF R Bによる緊急利下げや米国議会での景気対策法案の可決など積極的な金融・財政緩和策を受け、相場は急速に米ドル高・円安に動きました。4月以降は新型コロナウイルスのワクチン・治療薬開発のニュースや米中関係の動向が主な材料となり、米ドル・円相場は米国の金融緩和策の長期化観測などを背景に、もみあいながらも緩やかな米ドル安での推移となりました。

当期の米ドル・円は、期首108円71銭から期末105円40銭と3円31銭の米ドル安・円高となりました。

ポートフォリオについて(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

当ファンド

期を通じて、「米国中小型戦略株式マザーファンド」を高位に組み入れました。

米国中小型戦略株式マザーファンド

当期は、資本財、エネルギー関連の銘柄選択がパフォーマンスに大きくプラス寄与しました。資本財関連では位置情報データ専門の計測機器やソフトウェアのメーカーであるトリンブルが好業績を評価され、株価が上昇しました。エネルギー関連では、

風力発電に用いられるブレード(風力発電機の羽に当たる部分)を製造するTPIコンポジットが同社製品への強い需要が評価され、株価が上昇しプラス寄与となりました。

一方、当期に株価が大きく上昇したテクノロジーセクターの保有を少なくしていたことがマイナス寄与となりました。また、一般消費財セクターもマイナス寄与となりました。Eコマース(電子商取引)の進展によって、コールズやフット・ロッカーなどの小売業種銘柄が株価を下げ、マイナス寄与したことが要因です。

ベンチマークとの差異について(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第3期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,368

当期の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。

なお、留保金につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「米国中小型戦略株式マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

米国中小型戦略株式マザーファンド

米国中小型株式市場は、当面は大統領選挙を控え一進一退の展開となるとみています。

足もとでは、欧州の一部の国で新型コロナウイルス感染の再拡大がみられることや、

大統領選挙を巡る不透明感が高まっていることなど、先の読めない展開が続いています。こうした環境下、株式市場では当面の間、大統領選挙に関心が集中するとみられており、市場はその動向に沿った動きとなることが予想されます。

当ファンドでは引き続き、株式市場の動向を注視し、長期の利益成長に注目した銘柄の厳選と、本質的企業価値に沿った株価の長期トレンドを捉える長期保有という戦略により、中長期的な資産成長を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

ロックフェラー米国中小型イノベーターズ・ファンド

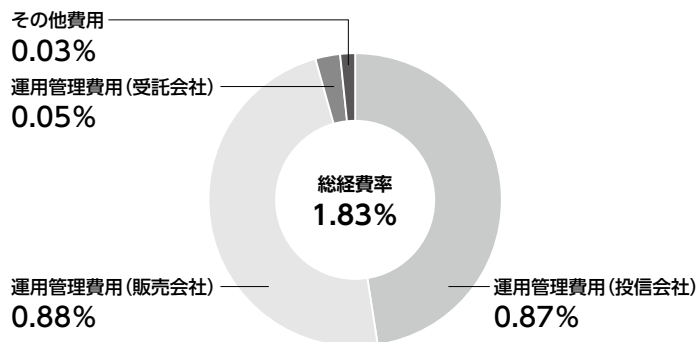
■ 1万口当たりの費用明細 (2019年10月19日から2020年10月19日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	201円 (98) (98) (6)	1.809% (0.877) (0.882) (0.050)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	6 (6) (1)	0.057 (0.050) (0.007)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.003 (0.002) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (3) (1) (0)	0.031 (0.024) (0.007) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	210	1.900	

期中の平均基準価額は11,123円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
 ※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
 ※各項目毎に円未満は四捨五入しています。
 ※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
 ※各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。
 ※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.83%です。

ロックフェラー米国中小型イノベーターズ・ファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2019年10月19日から2020年10月19日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国中小型戦略株式マザーファンド	138,832	155,920	2,635,215	3,157,305

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

項 目	当 期	
	米 国 中 小 型 戦 略 株 式 マ ザ ー フ ァ ン ド	
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,292,212千円	
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,856,777千円	
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.89	

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年10月19日から2020年10月19日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2020年10月19日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
米国中小型戦略株式マザーファンド	5,250,244		2,753,860	3,599,846

※米国中小型戦略株式マザーファンドの期末の受益権総口数は2,753,860千口です。

※単位未満は切捨て。

ロックフェラー米国中小型イノベーターズ・ファンド

■ 投資信託財産の構成

(2020年10月19日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
米国中小型戦略株式マザーファンド	3,599,846	97.8
コール・ローン等、その他	82,631	2.2
投資信託財産総額	3,682,477	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※米国中小型戦略株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（3,627,157千円）の投資信託財産総額（3,714,644千円）に対する比率は97.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=105.40円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年10月19日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	3,682,477,943円
コール・ローン等	28,145,931
米国中小型戦略株式マザーファンド(評価額)	3,599,846,893
未 収 入 金	54,485,119
(B) 負 債	57,565,536
未 払 解 約 金	23,657,887
未 払 信 託 報 酬	33,784,028
未 払 利 息	80
そ の 他 未 払 費 用	123,541
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	3,624,912,407
元 本	2,930,789,332
次 期 繰 越 損 益 金	694,123,075
(D) 受 益 権 総 口 数	2,930,789,332口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,368円

※当期における期首元本額5,473,624,292円、期中追加設定元本額394,016,428円、期中一部解約元本額2,936,851,388円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	- 円

■ 損益の状況

(自2019年10月19日 至2020年10月19日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 16,881円
支 払 利 息	△ 16,881
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	461,736,601
売 買 益	611,933,429
売 買 損	△150,196,828
(C) 信 託 報 酬 等	△ 77,449,389
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	384,270,331
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	233,896,975
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	75,955,769
(配 当 等 相 当 額)	(41,580,619)
(売 買 損 益 相 当 額)	(34,375,150)
(G) 計 (D + E + F)	694,123,075
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	694,123,075
追 加 信 託 差 損 益 金	75,955,769
(配 当 等 相 当 額)	(42,140,316)
(売 買 損 益 相 当 額)	(33,815,453)
分 配 準 備 積 立 金	618,167,306

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※当ファンドにおいて「米国中小型戦略株式マザーファンド」の運用の指図にかかる権限の一部委託に要する費用のうち、当ファンドに相当する費用は21,101,751円です。(2019年10月19日～2020年10月19日、当社計算値)

※期末における、費用控除後の配当等収益(32,490,728円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(344,445,261円)、信託約款に規定される収益調整金(75,955,769円)および分配準備積立金(241,231,317円)より分配可能額は694,123,075円(1万口当たり2,368円)ですが、分配は行っておりません。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

米国中小型戦略株式マザーファンド

第3期（2019年10月19日から2020年10月19日まで）

信託期間	無期限（設定日：2017年10月23日）
運用方針	<p>■主として米国の取引所に上場している中小型株式等*を中心に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。</p> <p>※不動産投資信託（リート）、上場投資信託証券等に投資する場合があります。</p> <p>■組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。</p> <p>■運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託します。</p>

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準 額	価 額		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 券 率 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落	率			
（設 定 日） 2017年10月23日	円 10,000		% —	% —	% —	百万円 55
1期（2018年10月18日）	11,289		12.9	91.0	7.7	12,404
2期（2019年10月18日）	11,441		1.3	91.8	6.6	6,006
3期（2020年10月19日）	13,072		14.3	87.5	9.5	3,599

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 券 率 組 入 比 率
		騰 落	率		
（期 首） 2019年10月18日	円 11,441		% —	% 91.8	% 6.6
10月末	11,491		0.4	89.4	6.0
11月末	12,419		8.5	96.1	2.6
12月末	12,371		8.1	94.9	3.6
2020年 1月末	12,427		8.6	93.7	4.4
2月末	11,724		2.5	93.1	2.9
3月末	9,597		△16.1	88.8	5.3
4月末	10,702		△ 6.5	82.3	11.5
5月末	11,263		△ 1.6	86.3	11.2
6月末	11,323		△ 1.0	88.6	8.9
7月末	11,903		4.0	86.1	11.3
8月末	12,291		7.4	89.1	8.6
9月末	12,190		6.5	87.3	9.4
（期 末） 2020年10月19日	13,072		14.3	87.5	9.5

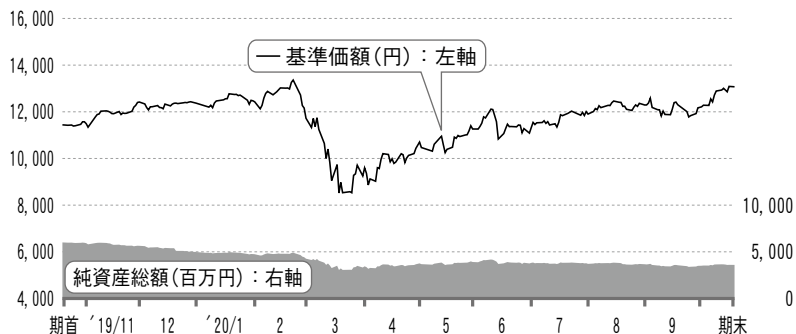
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2019年10月19日から2020年10月19日まで）

基準価額等の推移



期首	11,441円
期末	13,072円
騰落率	+14.3%

▶ 基準価額の主な変動要因（2019年10月19日から2020年10月19日まで）

当ファンドは、主として米国の取引所に上場している中小型株式等に投資しました。組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。なお、運用指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託しています。

上昇要因

- ・ 期初から2020年2月中旬にかけて、米中貿易摩擦の緩和を受け、米国株式市場が上昇したこと
- ・ 2020年3月下旬以降、積極的な金融・財政支援策が導入され、景気を下支えするとの期待から株式市場が上昇したこと
- ・ 保有する一部の資本財、エネルギー関連銘柄が上昇したこと

下落要因

- ・ 2020年2月下旬から3月中旬にかけて、新型コロナウイルス感染拡大を受けた景気減速懸念から株式市場が下落したこと
- ・ 期を通してみれば米ドルが円に対して下落したこと

▶ 投資環境について（2019年10月19日から2020年10月19日まで）

当期の米国中小型株式市場は上昇しました。また、為替市場は米ドル安・円高で推移しました。

株式市場

期初から2020年2月中旬にかけて、米中貿易摩擦の緩和や好調な経済指標を受け、米国株式市場は上昇しました。しかし、2月下旬から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け経済活動の停滞が懸念されたことから、株式市場は急落しました。また、産油国による減産交渉が決裂し、原油価格が下落したことも市場の下押し要因となりました。

3月下旬以降は米国議会での景気対策法案の可決や、FRB（米連邦準備制度理事会）の資金供給拡大方針の提示などが好感され、市場は堅調に推移しました。そして5月中旬以降はワクチンや治療薬の開発に進展がみられたこと、複数の経済指標で良好な数字が示され経済活動の回復期待が高まったことなどから市場はさらに続伸し、期末まで堅調に推移しました。ただし、9月には、それまでの上昇に対する調整が入り、やや下落する局面もありました。

当期の市場の動きをラッセル2500指数（配当込み、米ドルベース）で見ると、期首に比べて9.1%上昇しました。

為替市場

米ドル・円相場は、荒い値動きをみせましたが、期初比では米ドル安・円高となりました。

期初から2020年2月にかけては1ドル=108円~110円前後のレンジ内での小幅な値動きとなりました。しかし2月中旬以降、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によりリスク回避の動きが広がると、急激に円高が進展しました。

しかし、3月中旬以降はFRBによる緊急利下げや米国議会での景気対策法案の可決など積極的な金融・財政緩和策を受け、相場は急速に米ドル高・円安に動きました。4月以降は新型コロナウイルスのワクチン・治療薬開発のニュースや米中関係の動向が主な材料となり、米ドル・円相場は米国の金融緩和策の長期化観測などを背景に、もみあいながらも緩やかな米ドル安での推移となりました。

当期の米ドル・円は、期首108円71銭から期末105円40銭と3円31銭の米ドル安・円高となりました。

▶ **ポートフォリオについて (2019年10月19日から2020年10月19日まで)**

当期は、資本財、エネルギー関連の銘柄選択がパフォーマンスに大きくプラス寄与しました。資本財関連では位置情報データ専門の計測機器やソフトウェアのメーカーであるトリンプルが好業績を評価され、株価が上昇しました。エネルギー関連では、風力発電に用いられるブレード（風力発電機の羽に当たる部分）を製造するTPIコンポジットが同社製品への強い需要が評価され、株価が上昇しプラス寄与となりました。

一方、当期に株価が大きく上昇したテクノロジーセクターの保有を少なくしていたことがマイナス寄与となりました。また、一般消費財セクターもマイナス寄与となりました。Eコマース（電子商取引）の進展によって、コールズやフット・ロッカーなどの小売業種銘柄が株価を下げ、マイナス寄与したことが要因です。

▶ **ベンチマークとの差異について (2019年10月19日から2020年10月19日まで)**

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

米国中小型株式市場は、当面は大統領選挙を控え一進一退の展開となるとみています。

足もとでは、欧州の一部の国で新型コロナウイルス感染の再拡大がみられることや、大統領選挙を巡る不透明感が高まっていることなど、先の読めない展開が続いています。こうした環境下、株式市場では当面の間、大統領選挙に関心が集中するとみられており、市場はその動向に沿った動きとなることが予想されます。

当ファンドでは引き続き、株式市場の動向を注視し、長期の利益成長に注目した銘柄の厳選と、本質的企業価値に沿った株価の長期トレンドを捉える長期保有という戦略により、中長期的な資産成長を目指します。

米国中小型戦略株式マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2019年10月19日から2020年10月19日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券)	7円 (6) (1)	0.057% (0.050) (0.007)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式) (投資信託証券)	0 (0) (0)	0.003 (0.002) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)	0.024 (0.024) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	10	0.084	

期中の平均基準価額は11,641円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2019年10月19日から2020年10月19日まで)

(1) 株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	百株	千米ドル	百株	千米ドル
ア メ リ カ	4,535	20,758	11,472	46,980

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(2) 投資信託証券

	買 付		売 付		
	口 数	買 付 額	口 数	売 付 額	
外 国	口	千米ドル	口	千米ドル	
ア メ リ カ	AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC	24,618	936	4,894	177
	BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	—	—	83,335	1,820
	IRON MOUNTAIN INC	—	—	15,298	443
	ISHARES RUSSELL 2000 ETF	23,338	3,173	23,210	3,240
	LAMAR ADVERTISING CO-A	14,711	759	6,856	493
	REXFORD INDUSTRIAL REALTY INC	20,994	849	8,387	405
	VANGUARD MID-CAP ETF	24,705	3,819	24,470	3,938
	VANGUARD SMALL-CAP ETF	29,166	3,943	29,045	4,106
合 計	137,532	13,480	195,495	14,626	

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7, 292, 212千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3, 856, 777千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1. 89

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年10月19日から2020年10月19日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2020年10月19日現在)

(1) 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABIOMED INC	48	27	795	83, 851	ヘルスケア機器・サービス
AGNICO EAGLE MINES LTD	—	119	970	102, 240	素材
ALLY FINANCIAL INC	498	—	—	—	各種金融
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	109	37	549	57, 913	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARAMARK	356	—	—	—	消費者サービス
ARRAY TECHNOLOGIES INC	—	233	908	95, 707	公益事業
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	—	48	382	40, 311	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BURLINGTON STORES INC	155	—	—	—	小売
CARTER'S INC	167	105	859	90, 578	耐久消費財・アパレル
CHEMED CORPORATION	47	19	957	100, 898	ヘルスケア機器・サービス
COGNEX CORP	—	126	873	92, 114	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COMERICA INC	273	—	—	—	銀行
COVETRUS INC	252	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CROWN HOLDINGS INC	—	141	1, 180	124, 464	素材
DEXCOM INC	54	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
EVERBRIDGE INC	139	68	868	91, 522	ソフトウェア・サービス
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	78	28	965	101, 785	各種金融
FIRST HORIZON NATIONAL CORP	670	758	797	84, 037	銀行
FIRSTCASH INC	102	—	—	—	各種金融
FOOT LOCKER INC	294	—	—	—	小売
FORESCOUT TECHNOLOGIES INC	155	—	—	—	ソフトウェア・サービス

米国中小型戦略株式マザーファンド

銘 柄	期首 (前期末)		期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
GENTHERM INC	234	119	551	58,168	自動車・自動車部品	
GLOBE LIFE INC	—	27	228	24,056	保険	
GUARDANT HEALTH INC	—	19	201	21,237	ヘルスケア機器・サービス	
HEALTHCARE SERVICE GROUP	330	244	581	61,266	商業・専門サービス	
HEXCEL CORP	110	—	—	—	資本財	
HUNTINGTON BANCSHARES INC	1,085	—	—	—	銀行	
IPG PHOTONICS CORP	80	52	953	100,507	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
INOGEN INC	126	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
INSULET CORP	56	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
IONIS PHARMACEUTICALS INC	—	62	293	30,947	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
KEYSIGHT TECHNOLOGIES INC	—	67	706	74,428	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KOHL'S CORP	—	379	766	80,802	小売	
LAMB WESTON HOLDINGS INC	190	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
LENNOX INTERNATIONAL INC	—	26	769	81,110	資本財	
LITTELFUSE INC	110	45	882	93,040	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
LYFT INC-A	—	88	226	23,908	運輸	
MGIC INVESTMENT CORP	710	—	—	—	銀行	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	—	35	925	97,499	素材	
MASIMO CORPORATION	42	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
MEDIDATA SOLUTIONS INC	192	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	287	127	609	64,272	ヘルスケア機器・サービス	
NIC INC	349	221	474	50,019	ソフトウェア・サービス	
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	55	34	358	37,740	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
OMNICELL INC	175	99	819	86,410	ヘルスケア機器・サービス	
ORBCOMM INC	1,781	—	—	—	電気通信サービス	
OUTSET MEDICAL INC	—	93	448	47,226	ヘルスケア機器・サービス	
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	874	—	—	—	エネルギー	
QUANTA SERVICES INC	—	143	891	93,959	資本財	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	177	72	761	80,299	保険	
RESMED INC	95	32	595	62,748	ヘルスケア機器・サービス	
SIMPSON MANUFACTURING CO INC	124	78	762	80,374	資本財	
SMITH(A.O.) CORP	—	123	681	71,846	資本財	
STERICYCLE, INC.	127	94	628	66,277	商業・専門サービス	
TPI COMPOSITES INC	—	217	757	79,839	資本財	
TANDEM DIABETES CARE INC	—	71	846	89,170	ヘルスケア機器・サービス	
TETRA TECH INC	159	115	1,248	131,616	商業・専門サービス	
TRIMBLE INC	553	254	1,334	140,663	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TRIUMPH GROUP INC	270	—	—	—	資本財	
UTZ BRANDS INC	—	20	36	3,803	食品・飲料・タバコ	
WHIRLPOOL CORP	—	55	1,115	117,614	耐久消費財・アパレル	
ALLEGION PLC	—	29	311	32,810	資本財	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,708 41	4,771 42	29,877 —	3,149,095 <87.5%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※一印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

米国中小型戦略株式マザーファンド

(2) 外国投資信託証券

銘	柄	期首 (前期末)		期		末		
		口	数	口	数	評 価 額		組 入 比 率
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%		
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC		—	19,724	718	75,713	2.1		
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC		83,335	—	—	—	—		
IRON MOUNTAIN INC		41,558	26,260	722	76,142	2.1		
ISHARES RUSSELL 2000 ETF		1,277	1,405	228	24,041	0.7		
LAMAR ADVERTISING CO-A		—	7,855	515	54,311	1.5		
REXFORD INDUSTRIAL REALTY INC		—	12,607	616	65,030	1.8		
VANGUARD MID-CAP ETF		988	1,223	227	23,962	0.7		
VANGUARD SMALL-CAP ETF		1,255	1,376	227	24,022	0.7		
合 計	証 券 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	128,413 5	70,450 7	3,256 —	343,224 <9.5%>			

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※一印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2020年10月19日現在)

項	目	期		末
		評 価 額	比 率	
株	式	千円	%	
		3,149,095	84.8	
投 資 証 券		343,224	9.2	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		222,325	6.0	
投 資 信 託 財 産 総 額		3,714,644	100.0	

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※期末における外貨建資産(3,627,157千円)の投資信託財産総額(3,714,644千円)に対する比率は97.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=105.40円です。

米国中小型戦略株式マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年10月19日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	3,768,874,758円
コール・ローン等 株 式(評価額)	185,729,966
投 資 証 券(評価額)	3,149,095,178
未 収 入 金	343,224,678
未 収 配 当 金	90,642,387
(B) 負 債	169,143,011
未 払 金	182,549
未 払 解 約 金	114,657,814
未 払 利 息	54,485,119
未 払 利 息	78
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	3,599,731,747
元 本	2,753,860,843
次 期 繰 越 損 益 金	845,870,904
(D) 受 益 権 総 口 数	2,753,860,843口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額(C / D)	13,072円

※当期における期首元本額5,250,244,103円、期中追加設定元本額138,832,558円、期中一部解約元本額2,635,215,818円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、ロックフェラー米国中小型インベーターズ・ファンド2,753,860,843円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2019年10月19日 至2020年10月19日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	49,825,707円
受 取 配 当 金	49,784,382
受 取 利 息	65,500
支 払 利 息	△ 24,175
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	545,375,421
売 買 益	1,349,118,937
売 買 損	△ 803,743,516
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,043,858
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	594,157,270
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	756,715,037
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	17,087,798
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 522,089,201
(H) 計 (D + E + F + G)	845,870,904
次 期 繰 越 損 益 金(H)	845,870,904

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

※当ファンドの運用の指図にかかる権限の一部委託に要する費用は21,101,751円です。(2019年10月19日～2020年10月19日、当社計算値)

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。